

ヒアリングにおける質問の組立（案）

- ・委員長質問：各者に基本的な**共通質問**を出し、各者の考え方・返答の内容の差異について比較出来るようにする。
- ・各委員質問：各委員の専門的立場からの質問を各者に出し、考え方・返答の内容の差異について比較する。
- ・ヒアリングにおいては、回答者の人柄・回答内容・回答姿勢等を総合的に判断頂き、実施設計及び施工段階で多くの医療職とコミュニケーションを行う力が有るか否かを評価して頂きます。
- ・ヒアリングは 20 分程度を予定。（委員一人当たりの持ち時間は 3 分程度を想定）

質問の視点 (切口)		質問のねらい・分類	質問者
1	全者への共通質問	各者に共通の質問をすることで各者の回答内容を比較出来る	土屋委員長
2	各委員の専門的 立場からの質問	病院建築の専門家の視点からの質問	岩堀委員
		構造・環境の専門家の視点からの質問	高島委員
		公共建築の専門家の視点からの質問	藤田委員
		市の行政（全般）の視点からの質問	田中委員
		市の行政（財務）の視点からの質問	石渡委員
		市の行政（病院事業）の視点からの質問	山岸委員

共通質問案（委員長）

質問案 1

多くの提案を頂きましたが、その中で提案者として一番推奨する提案項目とその理由を教えてください。

質問案 2

基本設計を受け、実施設計を進めるうえでの最大の課題は何であると考えていますか。その理由と解決に向けた提案も含めてお答えください。

質問案 3

病院関係者との打ち合わせを重ねたうえで基本設計を取り纏めていますが、VE提案の内容を実施設計に反映するためには基本設計の内容を変更することが必要となります。このことについて、どのように病院関係者のご理解をいただきますか。

質問案 4

建設工事を進めるにあたり、設計意図等を各所に説明する機会があると思います。例えば、病院関係者、近隣の住民（市民）、市関係者それぞれに対しての説明で重点的に伝えるべき情報はそれぞれどのような情報だと考えますか。